



ふれあいサークル桃

「おいしい コーヒーをどうぞ！」



5月15日（水）小泉町の老人保健施設 桃源の郷にて、ふれあいサークル桃が活動した様子を紹介します。この日は「喫茶の日」で7人のメンバーが施設入所者にコーヒーを作り、配膳と飲食の介添えをしました。

入所者のペースに合わせて、優しく話しかけながら飲食介添えをしていきます。



介添えの後はコミュニケーションの時間。背中をさすりながら、目線を合わせてゆっくりと話を聞きます。入所者さんの笑顔が印象的でした。別れる時には握手やハイタッチ！

おいしいね！



また会おうね！



メンバー14人中の7人が集合

コロナ禍では、施設に全く入れない期間が続き、喫茶の活動は中止していました。しかし、活動を止めることなく、花壇の手入れやウエス作り等、コロナ禍でもできることを継続してきました。昨年5月からは人数を制限しての喫茶が再開され、11月にはメンバー全員での活動ができるようになりました。

「ありがとう」

「入所者さんはいつも『ありがとう』と言ってくれます。この活動を始めて、入所者さんから感謝の気持ちを学びました」と、代表の守永保之さんは笑顔で教えてくれました。



タオルを切ってウエスを作る様子